

# VOICE

[ヴォイス]

Vol. 09  
2014 AUTUMN・WINTER  
November, December, January, February

VOICE  
特集

スペシャリストの増員により、チームとして幅広い対応が可能に。  
よりパワーアップした内科・循環器内科

内科・新任スタッフ紹介  
クローズアップ／当院のがん診療・治療に対する取り組み  
RELAY MESSAGE／抗がん剤の無菌調製について  
From 高精度放射線治療センター  
連携クリニック／医療法人いはら内科・たかせクリニック  
My OFF Time／管理部 加藤 創・栄養科 野口 佳子  
ほっ…Time／Happy Recipe「きのことさつま芋の炊き込みご飯」  
おすすめDVD・お店  
INFORMATION／ブラック・ジャックセミナー開催報告 他

# VOICES 集 幅広い対応が可能に。よりパワーアップした 内科・循環器内科

現在、当院の内科診療は、入院加療を総合診療内科、循環器内科および消化器内科の3科にて、そして外来にて呼吸器内科、代謝内分泌内科および肝臓内科を診療しています。そのような中、昨秋、内科系統括部長に瓦林孝彦副院長が就任され、循環器内科のスペシャリストである瓦林副院長の下、狭心症や心筋梗塞、心不全など、心臓血管を中心とした循環器内科の充実が図られています。瓦林副院長と大谷眞一郎内科部長・循環器内科部長に現在の内科についてお話をうかがいました。

**まず、現在の内科について教えてください。**

瓦林副院長(以下瓦林) 入院機能として以前は循環器内科が内科全般の診療も担っていました。最近内科の医師が増員できたことで、神経、消化器、循環器などの診療は専門診療科の医師が担当することとなりました。ただ、当院の専門科以外の内科疾患や「調子が悪いが、どの科に

かかったら良いのかわからない」といった場合に的確な治療を行えるように鑑別診断を行う総合診療内科を新しく創設しました。専門内科医とも協力して内科全般の診療をカバーできるようにしました。外来機能も内科外来枠そのものを大きく増やすことで、患者様へのサービス向上と待ち時間削減に取り組んでいます。

**どのようなところがより充実しましたか？**

瓦林 現在、内科全般の充実を図っていますが、その中で、今まで大谷内科部長が長年奮闘されていた循環器内科に専門医を増員し、チームとして幅広く対応できるようにしました。大谷内科部長(以下大谷) 今までも24時間365日救急の患者様にも対応していましたが、循環器系のスペシャリストが増え、特に緊急に對して、より充実した対応ができるようになりました。また、チームで動くことに

より、客観的で幅広く、そして新しい試みも行えるようになってい

**スタッフ体制は？**

瓦林 現在内科には16名の内科医が在籍しています。その中で循環器内科の専門医として新たに4名が赴任し、私や大谷部長を含め合計6名となりました。そのため、循環器専門外来の充実と緊急の心臓カテーテル検査および治療が、よりスムーズに行えるようになりました。

**施設・検査機器等ハード面は？**

大谷 冠動脈の状態を調べる「最新64列マル

チスライスCT」をはじめ、血管の形やその先の心筋細胞の状態を調べ、心臓の機能を確認する「心筋シンチ」、心臓の壁の動きや弁の動きを見て、異常がないかどうかを確認する「心エコー」(心臓超音波検査)など最新の機器を揃えています。



循環器科専用のカテーテル室

瓦林 さらに循環器科専用のカテーテル室が設置されています。虚血性心疾患は、時間との戦いです。これは、心筋梗塞などの緊急治療を要する場合にカテーテル検査や治療がとてもスムーズに開始できる大きなメリットがあります。



最新64列マルチスライスCT  
高スピードで最大64枚を同時に撮影。患者様の負担も大幅に軽減した体にやさしい検査機器です。

**これからの当院の内科のあり方や今後の方針について教えてください。**

瓦林 団塊の世代が75歳以上の後期高齢者となり超高齢化・多死が問題となる「2025年問題」が目前です。このたびのスタッフ増員等により狭心症や心筋梗塞などの虚血性心疾患に対して充実してきたと思ってい



SHINICHIRO OTANI



TAKAHIKO KAWARABAYASHI

## 内科の医師

- 特別顧問  
三木 文雄
- 副院長・内科統括部長  
瓦林 孝彦
- 総合診療内科  
濱 典男、朴 将輝
- 循環器内科  
大谷 眞一郎、松本 実佳、名方 剛、二木 克之、奥野 圭佑
- 消化器内科  
浅井 哲、赤峰 瑛介、藤本 直己、田上 光治郎、一ノ名 巧、中尾 栄祐、橋本 斯慮恵

循環器内科スタッフ

ます。しかし、さらなる増加が予想される心不全、不整脈への対応の強化が急務だと考え、先ごろ(9月)より専門医を迎え、「心不全専門外来」を設置しました(次ページ参照)。より一層これからの超高齢社会に対応した診療を行ってまいります。大谷 1989(平成元)年に着任以来26年間、地域の皆様に安心して生活していただけるよう「地域の内科」として尽力してまいりました。スタッフも充実し、さらに信頼される内科を目指します。

# クローズアップ

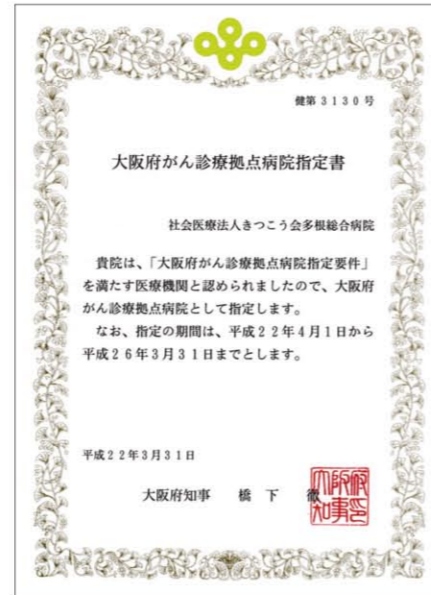
Close up!

## 当院のがん診療・治療に対する取り組み

### 大阪府の「がん診療拠点病院」に指定されています

がん罹患したときに、質の高い医療を受けることのできる医療機関を選択できるよう、わが国に多い5つのがん(肺がん、胃がん、肝がん、大腸がん、乳がん)の診療等に関して指定要件を満たした病院が、「がん診療拠点病院」として指定されています。

当院は、2010(平成22)年より「大阪府がん診療拠点病院」に指定されています。がん診療拠点病院として、相互に連携し、がん治療水準の向上に努めるとともに、緩和ケアの充実、在宅医療の支援、がん患者様やご家族等に対する相談支援、がんに関する各種情報の収集・提供等の機能を備え、地域におけるがん医療の充実に努めています。



### 2013年度疾患別診療実績

当院の2013年度疾患別診療実績は以下のとおりです。( )内の数値は、そのうち疑いを表しています。

肺がん	113(5)件	胃がん	209(23)件
肝がん	102(1)件	大腸がん	389(51)件
乳がん	87件	膀胱がん	133(6)件
食道がん	57(1)件	前立腺がん	134(45)件
脳腫瘍	悪性44(1)件、良性29(2)件		

### カンサーボードを定期的に開催しています

当院では定期的にカンサーボード(cancer board)を開催し、がん治療の向上に努めています。カンサーボードとは、がん医療に関する問題に対応するための院内の組織(がんの評議委員会)のことを言います。診

療科の垣根を越えて医師や看護師、薬剤師、放射線技師、緩和ケア科、ソーシャルワーカー等、患者さんを取り巻く医療スタッフが一堂に会して定期的に患者様のがん治療について話し合う場を設けています。

### 第2回 がん患者様・ご家族交流会「プラタナスサロン」を開催します

当院では「がん患者様とご家族の交流」を目的とした「プラタナスサロン」を開催しています。日々の心配事や不安な気持ち、ご自身の経験してきたことをひとりで抱え込まずに皆で共有しましょう。皆様のご参加をお待ちしています。

日時:平成26年11月19日(水)13:30~15:00  
場所:当院4階講堂(医局側)  
参加費:無料  
参加申込み:医療情報管理室 担当:小泉  
(平日 9:00~17:00) TEL.06-6581-1071

## スタッフ紹介

今春、新しく着任しました内科のスタッフです。

よろしく  
お願いします



松本 実佳 Mika Matsumoto

4月より循環器内科医として赴任しました松本実佳です。胸が痛い、動悸がする、息苦しい、足のむくみがあるなどの症状がありましたら、お気軽にご相談ください。健診で高血圧や高脂血症を指摘された方も、外来を受診してみてください。少しでも患者様のお役に立てるよう頑張っていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。



名方 剛 Tsuyoshi Nakata

はじめまして、4月から多根総合病院内科に赴任しました名方剛と申します。大学附属病院をはじめ、東大阪、宝塚、尼崎地域の基幹病院で循環器内科医として臨床経験を積んでまいりました。虚血性心疾患、閉塞性動脈硬化症などの心臓、末梢動脈のカテーテル検査、治療を専門に行ってまいりました。地域医療に貢献できるよう全力を尽くしていく所存です。皆様どうぞよろしくお願いいたします。



二木 克之 Katsuyuki Niki

本年4月より、当院の内科医として赴任いたしました二木克之と申します。他科や開業医の先生方と連携をとりながら安全な医療を目指して診療を行っていきたく思います。まだ赴任して間もないため不慣れな部分はあるかと思いますが、少しでも大阪の地域医療に貢献できるように頑張りますのでよろしくお願いいたします。



奥野 圭佑 Keisuke Okuno

はじめまして、今年度から多根総合病院の内科に赴任しました奥野圭佑と申します。高血圧、狭心症、下肢閉塞性動脈硬化症、不整脈などの循環器疾患を中心に、かぜや肺炎等の内科全般の診療に携わり、少しでも地域の皆様に寄り添う医療をできればと考えております。些細なことでもお気軽にお尋ねください。よろしくお願いいたします。



新設 心不全外来

廣谷 信一 Shinichi Hirotani

はじめまして、水曜日に心不全外来を担当することになりました廣谷信一です。兵庫医大からの派遣で、心不全と肺動脈性肺高血圧を専門としております。むくみ、息切れなどでお困りの患者様がおられましたら一度、ご相談いただければ幸いです。



# 抗がん剤の 無菌調製について

From  
薬剤部

今回は、薬物療法を受ける患者様の有効性と安全性を確保する役割を担っている薬剤部の役割と抗がん剤の無菌調製についてレポートいたします。

## 〈薬剤部の役割とスタッフ体制〉

当院の薬剤部は、薬剤師と薬局事務スタッフで、医薬品の調剤や管理、服薬指導、医薬品情報提供を行っています。また、院内のチーム医療として、院内の感染制御に関わるICT、栄養サポートチームであるNST、災害派遣医療チームであるDMAT、糖尿病療養指導士による糖尿病教室、緩和ケアチームなどの各委員会やカンファレンス、回診にも参加しています。

さらに夜間休日の日当直体制も整え、24時間体制で患者様にとって安全で効果

的な薬物治療を提供できるよう努力しています。

## 〈調剤について〉

調剤については、医師の処方箋に基づき、外来・入院患者様の内服薬・外用薬・注射薬を調剤し、投与量や投与間隔、飲み合わせに問題がないかを確認しています。



防護服  
(毒性の強い抗がん剤から守るために防護服を着ます)

## 〈抗がん剤の無菌調製について〉

注射薬に関しては、中心静脈からの栄養輸液（高カロリー輸液）、抗がん剤の無菌調製を行っています。

現在、注射抗がん剤は、月に80件ほどで、外来・入院すべてを薬剤部で調製しています。院内のがん化学療法委員会承認を得たレジメン（抗がん剤を使った治療計画）に基づき、医師が処方し、薬剤師が投与量や投与間隔、体重、検査値などの内容を確認します。薬剤ごとに保管方法や溶解方法も違うため、前日に調剤・取り揃えを行い、監査することで2人の薬剤師でダブルチェックを行い、より慎重かつ安全に管理しています。

当日、医師や看護師から投与の連絡



ダブルチェック(間違いがないか2人の薬剤師でダブルチェックします)

を受けたら、抗がん剤調製室で前日の薬剤師とは別の薬剤師が調製します。調製したものを搬送し、看護師が投与します。注射抗がん剤は細胞毒性が強いため、安全キャビネットや閉鎖式システム(※)を使用することで、医療従事者への汚染や曝露を防止しています。

抗がん剤治療を受ける患者様に対して、パンフレットなどを用いて治療スケジュールや副作用についても説明しています。



アンプルから採取し、抗がん剤を点滴バッグに注入します。再度ダブルチェック(最後にもう一度ダブルチェックします)

薬剤部では安心して薬を服用していただくために、分かりやすく情報を提供することを心がけています。薬についてのご質問があれば、薬剤部までお気軽にご相談ください。



薬剤部スタッフ

### ※閉鎖式システムとは…

抗がん剤を曝露させないための方式。抗がん剤が漏れないような工夫がされています。



## 連携クリニック

### 医療法人 いはら内科

診療科目/内科、循環器科、消化器科



院長/井原 義二

いはら内科は、国道172号線(みなと通)に面し、井原院長と13名のスタッフが、午前7時半から検査、午前8時から早朝診療を行っていらっしゃいます。

長年、当院ほか地域基幹病院と緊密に連携し、かかりつけ医として地域の皆様の健康を守っておられます。2014年7月28日現在、90歳以上の患者様が15人も通院されており、皆様が「自力で歩ける100歳」を目指していらっしゃるのをサポートされています。「楽しくなければ人生ではない」をモットーとされている井原院長は、チェロの演奏をはじめ腹話術、ミュージカル劇団員と多趣味で話題も多く、笑顔が絶えない医院です。

〒552-0004 大阪市港区夕風2-1-8  
TEL:06-6576-1196

### たかせクリニック

診療科目/脳神経外科、内科



院長/高瀬 卓志

J R大阪環状線、大阪市営地下鉄中央線弁天町駅から徒歩のところにあるたかせクリニック。脳梗塞やくも膜下出血等の脳卒中、脳腫瘍、認知症などの早期診断をはじめ、さまざまな脳の病気の予防と継続的な治療を行っていらっしゃいます。また高瀬院長は、脳神経外科専門医・頭痛専門医として頭痛外来を行い、「こわい頭痛」と「こわくない頭痛」の的確な検査と診断を目指しているとのこと。頭部MRI検査を随時行い、診察のうえ症状に応じて初診当日に結果説明が受けられます。最近健康のためにサイクリングをはじめられた高瀬院長。当院とともに地域の皆様の健康を守るため「奔走」くださっています。

〒552-0001 大阪市港区波除3-9-14 ホッポM1F  
TEL:06-4393-9988 <http://takase-clinic.jp/>

## From 高精度放射線治療センター

### 「がん」の情報

がんの告知を受けたり、ご家族ががんに冒された場合、どのように情報を取れば良いのか、またその情報は信頼できるものなのか…等、情報を入手するのに戸惑うことがあるかと思います。そこで、今回は「がん」の情報についてお話いたします。

突然ですが、「独立行政法人国立がん研究センターがん対策情報センター」という機関をご存知でしょうか？ その活動使命として“わが国のがん対策を総合的かつ計画的に推し進めるために必要な情報を整備する”とあります。これは厚生労働省を中心としてがん対策についての情報を整備している機関にあたります。

このセンターのホームページ(<http://ganjoho.jp/>)では非常に多くの「がん」についての情報を知ることができます。たとえば、がん検診の項目では目的からはじまり、メリット・デメリット、一般的ながん検診の流れなどが分かりやすく掲載されています。また、「がん」と言ってもその種類は多く、のどにできる「がん」には、上咽頭がん、中咽頭がん、下咽頭がん、喉頭がんなどがあり、それぞれによって症状が異なってきます。このホームページでは各種がんの解説が臓器別に掲載されており、「がん」になってしまったときの症状や検査方法などが分かり易く図を入れて説明されています。「がん」について気になることがありましたら「がん情報サービス」と検索してみてください。

このがん対策情報センターの最近の動向として「2014年のがん統計予測」を国内で初めて発

表しております。この予測により、従来ではがん対策を施行しても数年後でしか効果を判定できなかったものが、翌年には予測ができることとなり、有益ながん対策に繋がることが期待されています。

近年では3人に1人の割合で「がん」になると言われており、がん医療に対する期待は非常に高いものがあります。当院は大阪府のがん診療拠点病院として、各診療科を横断したキャンサーボードという症例検討会を定期的で開催しております。がん治療には多くのスタッフが関わるため、スタッフ全員で患者様をサポートできる体制を整え、地域のがん治療に貢献できるよう努力してまいります。



My OFF Time  
マイ・オフタイム  
このコーナーでは、先生方やスタッフのオフタイムについてインタビューします。

そろそろ年末準備についての声を聞く候となりました。そのような中、管理部の加藤創さんと栄養科の野口佳子さんは、毎年大阪城ホールで行われる「サントリー1万人の第九」に参加されています。今年は12月7日(日)に開催される「1万人の第九」についてお話をうかがいました。

参加するようになったきっかけは？  
加藤 昔から年末に放送される「1万人の第九」を観ていたのですが、身近に参加されている人がいると知り、話をお伺いしたら参加してみたくまりました。

野口 2012年頃に友人から、「1万人の第九」が素人でも参加できるということを教えてもらい、応募しました。

練習はどのように行っているのですか？  
加藤 今回で3度目の参加なので合計6回のレッスンに参加しています。当初はドイツ語を覚えるのに苦労しました。本番は楽譜を持たずに歌わなければならないので、家や仕事

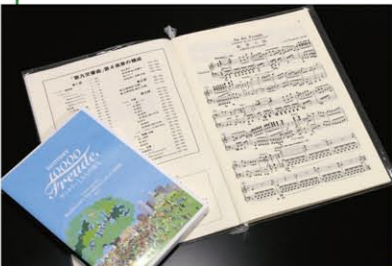
の行き帰り、車の運転中などに練習しています。特に車の中ではCDを聞きながら大声で歌っていました。

野口 週1回のペースで合計12回のレッスンに参加しているほか、最寄りの駅から家まで自転車に乗りながら自主練習をしています。

「1万人の第九」を通して学んだことは何ですか？  
加藤 1万人の声を一つにする指揮者のリーダーシップや、一つの目標に向かった時の集団の団結力など、仕事に活かせるような学びができたことがたくさんありました。

野口 1万人の1人でなく、一人一人が集まって1万人になる。病院でいうところのチーム医療と同じだと思います。

管理部 加藤 創 Hajime Kato  
栄養科 野口 佳子 Yoshiko Noguchi



## INFORMATION

## ■8月2日(土)、 昨年引き続き「ブラック・ジャック セミナー」が開催されました。

当院にて、高校生を対象に、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社 メディカルカンパニーと手塚プロダクションの共同プロモーションである「ブラック・ジャック セミナー」が開催されました。これは、将来を担う多くの学生たちに最新治療の体験を通じて、「将来医師になりたい」、「医療に携わりたい」という興味を抱いてほしいという想いからなされたものです。当日は17名の参加があり、手術縫合体験や最新鏡視下手術体験、救命救急体験(気管内挿管・AEDなど)他が行われました。この体験を通じて将来のグッド・ドクターが生まれることを願います。



セミナーに参加してくださった学生の皆さん



セミナーの様子



セミナーの様子

## ■公益財団法人 日本医療機能評価機構 「病院機能評価」を更新しました。

今年の5月に「病院機能評価」を更新しました。今回で3回目の認定となります。

「病院機能評価」とは、病院が組織的に医療を提供するための基本的な活動(機能)が、適切に実施されているかどうかを評価する仕組みです。評価調査者(サーベイヤー)が中立・公平な立場で、所定の評価項目に沿って病院の活動状況を評価するものです。この審査の結果、一定の水準を満たしていると認められた病院を「認定病院」と言い、地域に根ざし、安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスを提供すべく、常日頃努力している病院であると言えます。



## ほっ...Time

## Happy Recipe

ハッピーレシピ

今回のレシピ  
きのこことさつま芋の炊き込みご飯

栄養科 管理栄養士 松島 純宜 Suni Matsushima



### 秋の味覚たっぷりご飯で冬支度

秋を感じる候となってきました。秋はきのこ類が旬の食材として出回ります。きのこには食物繊維が豊富に含まれており、食物繊維は便秘の予防をはじめとする整腸効果だけでなく、血糖値上昇を抑制し、血液中のコレステロール濃度を低下させるといわれています。また、噛みごたえがあるので食べ過ぎの防止にもなります。さらに、きのこは夏の疲労の回復や糖質の代謝に関わるビタミンB1、脂質代謝に関わるビタミンB2、カルシウムの吸収を高めるビタミンDを豊富に含んでいます。そこで、今回はきのこを使った炊き込みご飯をご紹介します。秋の味覚を代表するさつま芋を加えることで、食物繊維と甘味がプラスされます。

#### 【きのこことさつま芋の炊き込みご飯】

●材料(4人前)/カロリー:340kcal(1人前)

米……………2合  
さつま芋……………1/2本  
人参……………1/3本  
ごぼう……………1/2本  
しめじ……………1/2パック  
まいたけ……………1/2パック  
だし汁……………360ml  
酒……………大さじ1  
しょうゆ……………大さじ1  
みりん……………大さじ1

#### ●作り方

- ①米はといで30分以上水に浸け、ざるにあげて水気をきる。
- ②しめじは石づきを取り、ほぐす。まいたけも食べやすい大きさにほぐす。人参は皮をむいて細切りにし、さつま芋は皮つきのまま、2cmの角切りにして水にさらす。ごぼうは笹がきにし、水にさらす。
- ③炊飯器の釜に米を入れ、だし汁と調味料を加え軽く混ぜ、②の具材を入れて、通常通りに炊飯する。

#### 【Memo】

さつま芋をおいしく食べるポイントは、時間をかけてゆっくり低温で加熱することです。そのおかげで酵素の働きが活発になり、さつま芋に含まれるでんぷんを糖にしてくれるので、甘味が増します。炊飯器はゆっくり低温加熱ができるので、さつま芋の甘味を引き出すにはぴったりです。



## ◎おすすめDVD From 企画室

### 『LIFE! / ライフ』

映画『ナイト・ミュージアム』でお馴染みのベン・スティラー主演の映画です。主人公のウォルターは妄想癖をもったまじめなサラリーマン。仕事上で大切なネガが紛失していることに気づき、それを探すために冒険の旅に出ます。紙媒体の雑誌『LIFE』の廃刊、フィルムからデジタルへの移行といった時代の流れのなかで置き去りにしてきてしまった大切なものを思い起こさせる映画です。本当の感動はお金では買えない、人生の扉をひらくのは自分しかいないことを実感させてくれます。美しい大自然の映像もたくさん出てきて、ちょっとコミカルで、ちょっとシリアスなおすすめ映画です。

販売元:  
20世紀フォックス・ホーム・エンターテインメント・ジャパン



## ★スタッフのお気に入り

### 地元で愛され32年 ケーキハウス ノエル

1982(昭和57)年、オーナーパティシエの河野義克(こうのよしかつ)さんが同地にオープン。全国各地の旬のフルーツや香り高いタスマニア産の高級ハチミツなど厳選した材料を使い、河野さんと独創的な感性を持つ息子さんのチーフが、ひとつひとつ丁寧に手作りされています。地元のお客様はもちろん、有名歌手のお気に入りケーキもあるとか。ケーキやオリジナルスイーツがゆっくりと楽しめるイートインスペースもあります。

ケーキハウスノエル  
大阪市大正区三軒家西1-25-9  
TEL. 06-6554-2090  
定休日 第3火曜日  
営業時間 10:00~20:30  
(カフェスペース 10:00~19:00  
(ラストオーダー 18:00))



## ■多根保育園 園児たちの作品です!

当院では、「子育てをしながら看護師の仕事もできる」よう院内に多根保育園を運営し、ママさん看護師をサポートしています。

今回七夕に合わせ、1F外来スペースや3F売店前に園児たちが作った作品の展示や笹かざりを行いました。これらは、多根保育園を利用する職員・お子さんのみならず、作品を見た入院患者様、病院職員に「ちょっとした癒し」になれば、という思いからCS (Customer satisfaction: 患者様満足度) 委員会で企画したものです。皆様に書いていただいた願い事の短冊は、住吉大社にて祈祷していただきました。



3F売店前に展示した作品

## ■『待合いセミナー ～ためになる豆知識～』がスタートしました。

8月18日から、2Fエスカレーター前で『待合いセミナー～ためになる豆知識～』を開始しました。

当院では待ち時間対策として、待ち時間の解消はもとより様々な取り組みをしています。その一環として、どうしても発生してしまう「待ち時間」を有効に活用してもらえよう午前11時から20分間(月～金)に「ためになる豆知識」としてセミナーを開催しています。「心肺蘇生法」や「傷の手当について」など、役立つ豆知識やタイムリーな話題を盛り込みながら、医療や健康に関することを専門のスタッフがわかりやすく説明します。ぜひお立ち寄りください。



2Fエスカレーター前の会場

### 📦 ご意見BOX回答

このコーナーでは、皆さまよりいただきましたご意見について回答いたします。

○病院内にATM(現金自動預け払い機)があると便利なのですが。

残念ながら病院内にATMは設置いたしておりません。近いところでは病院横のコンビニエンスストアにATMが設置されていますので、そちらをご利用ください。

○治療費の支払いにカードは使用できますか? 現金を持ち歩くのは不安です。

一般的なカードであればほとんどの場合使用可能となっております。

### 社会医療法人 きつこう会

- 理念** 愛を原理とし、秩序を基礎とし、進歩を目的とす。
  - 方針** 質の高い継続的な全人的医療を展開し、患者様に信頼される病院を目指す。
  - 活動目標**
    - 1.安全性  
医療行為で患者様が害を受けることがあってはならない
    - 2.有効性  
患者様に恩恵とならない医療サービスを提供しない
    - 3.患者様中心志向  
個々の患者様の意思を尊重し患者様の要望に応える医療を提供する
    - 4.適時性  
待ち時間など診療の遅れをなくす
    - 5.効率性  
医療におけるあらゆる無駄を排除する
    - 6.公平性  
患者様によって医療の質が異なってはならない
- これらの目標を、職員、患者様、ご家族が一体となって推進する

### 編集後記

今回の特集は内科です。今年の4月から常勤の循環器内科の専門医が4名増員になり、ますます地域の皆様に安心を提供できるようになりました。心筋梗塞などの緊急治療を要する疾患にもしっかりとお応えできます。救急から入院、放射線治療に緩和医療まで、これからも様々な角度から地域に貢献できる病院を目指します。

企画室広報課



## 多根総合病院

〒550-0025 大阪市西区九条南1-12-21  
Tel.06-6581-1071 Fax.06-6581-2520  
[受付時間] 平日 8:30~17:00  
土曜日 8:30~12:30

